

ネツレンCSRレポート2021 ESGデータ

環境報告

ISO14001認証取得拠点一覧

	事業所名	登録番号	登録日
ネツレン	湘南事業所（製品技術本部（湘南地区）、IH事業部（湘南地区）、製品事業部 平塚工場、研究開発本部）	JICQA E605	2003年3月27日
	IH事業部加工部刈谷工場（製品技術本部 IH技術開発部、中部FTC、IH事業部 営業部、中部営業所）	JICQA E1861	2008年1月31日
	IH事業部加工部岡山工場（（株）オー・エス工業 岡山工場）	JICQA E1883	2008年4月24日
	IH事業部加工部茨城工場	JICQA E1884	2008年4月24日
	製品事業部製造部赤穂工場、いわき工場	JICQA E1916	2008年8月21日
	製品事業部製造部可児工場（製品技術本部、IH事業部加工部可児NH工場）	JICQA E2008	2009年4月9日
	IH事業部加工部尼崎工場（（株）ネツレン・ヒラカタ）	JICQA E2152	2011年1月27日
グループ会社	九州高周波熱錬（株）	JICQA E1832	2007年12月13日
	（株）ネツレン小松	JICQA E2236	2013年1月24日
	高周波熱錬(中国)軸承有限公司	10420E00708R0S	2020年8月6日
	塩城高周波熱錬有限公司	02020E0167R1M	2017年5月15日
	広州豊東熱錬有限公司	44609	2018年3月30日
	ネツレンチェコ有限公司	CZ20/1044	2017年9月29日

エコステージ認証取得拠点

ネツレン	神戸工場	エコステージ1 ESK-058	2010年5月25日
------	------	--------------------	------------

マテリアルフロー（インプットおよびアウトプット）

INPUT	2019年度	2020年度	OUTPUT	2019年度	2020年度
総物質投入量	212,889 t	175,962 t	総生産量	208,544 t	172,620 t
エネルギー投入量			温室効果ガス		
・化石燃料	17,349 GJ	14,106 GJ	・実排出量	47,457 t-CO2	39,496 t-CO2
・購入電力	974,507 GJ	868,173 GJ	・調整後排出量	47,023 t-CO2	38,981 t-CO2
水資源投入量			排水量		
・上水道	69,819 m ³	51,790 m ³	・下水道	158,392 m ³	146,041 m ³
・工業用水	133,454 m ³	139,478 m ³	・河川	639,167 m ³	577,692 m ³
・地下水	659,810 m ³	591,354 m ³	廃棄物排出量		
紙資源投入量	24.0 t	17.8 t	・一般廃棄物	19 t	20 t
化学物質取扱量	1.81 t	1.82 t	・産業廃棄物	4,720 t	5,052 t
			・特別管理産業廃棄物	3 t	0.8 t
			リサイクル	3,308 t	3,072 t
			化学物質排出・移動量	0 t	5 t

※ 総物質投入量、総生産量には受託加工品をふくみます。

※ 化学物質排出・移動量は第一種指定化学物質については1t以上、特定第一種指定化学物質については0.5t以上の取り扱い物質のみ集計しました。

※ 排水量を計測していない事業所は水資源投入量を排水量としました。

CO2排出量と原単位の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
CO2排出量	t-CO2	51,325	55,560	55,099	47,457	39,496
原単位（生産量当たり）	t-CO2/千t	255	262	242	228	229

電力使用量と原単位対前年度比率の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
電力使用量	千kWh	94,876	102,193	108,235	100,586	89,571
原単位対前年度比率	%	96.0	102.6	98.0	100.9	107.6

輸送エネルギー使用量と原単位対前年度比率の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
輸送エネルギー使用量	GJ	55,973	63,694	63,291	59,928	46,344
原単位対前年度比率	%	95.5	97.9	103.6	103.9	102.2

取水量と原単位の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取水量	m ³	1,054,128	1,002,487	955,317	863,083	782,622
原単位	m ³ /t	5.2	4.7	4.2	4.1	4.5

排水量と原単位の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
排水量	m ³	923,912	842,590	813,118	797,559	723,733
原単位	m ³ /t	4.6	4.0	3.6	3.8	4.2

廃棄物排出量の推移

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
廃棄物排出量	t	3,210	3,713	4,719	4,742	5,073

社会性報告

従業員基本情報

		(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
従業員数	総数	名	800	859	908	932	916
	うち、男性	名	737	791	833	852	822
	うち、女性	名	63	68	75	80	94
新規採用数	新卒採用総数	名	36	36	48	43	39
	うち、男性	名	31	33	38	38	27
	うち、女性	名	5	3	10	5	12
	中途採用総数	名	42	77	68	35	5
	うち、男性	名	38	75	66	33	2
	うち、女性	名	4	2	2	2	3
離職者数		名	36	62	59	80	58
平均勤続年数		年	15.0	13.8	13.5	12.9	13.1
平均年齢		歳	39.6	39.0	38.9	38.5	38.5
平均年間給与		千円	5,689	5,947	5,817	5,683	5,654

ダイバーシティ

		(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
女性管理職比率		%	0.25	0.23	0.20	1.17	2.02
障がい者実雇用率		%	2.14	2.32	2.29	1.70	1.98
労働組合加入者数・加入率		名・%	627名 100%	627名 100%	743名 100%	752名 100%	757名 100%
継続雇用制度実績		名	更新40 新規10	更新30 新規4	更新33 新規5	更新37 新規9	更新41 新規7

※女性管理職比率は、2019年度より管理職内の比率としております。

ワークライフバランス

		(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
平均有給取得日数		日	8.2	8.3	9.0	11.1	11.3
平均時間外労働時間		時間/月	男17.4 女12.8	男20.3 女14.7	男20.5 女14.2	男15.5 女13.2	男14.1 女5.4
休日出勤をふくむ平均時間外労働時間		時間/月	男22.9 女14.6	男28.8 女17.0	男28.7 女15.8	男19.8 女14.4	男15.6 女5.4

■ワークライフバランスにかかわる各種制度と利用実績（2020年度）

		制度概要	男性(名)	女性(名)
産前産後特別休暇		産前産後の合計6週間取得可能	—	2
育児休業		申出日から最長で子どもが1歳6カ月に達するまで取得可能	3	3
子の看護休暇		小学校就学前の看護を必要とする子1人につき、1年に5日間まで取得可能	23	4
介護休業		介護を必要とする者1人につき、通算で最長1年取得可能	0	0
介護休暇		介護を必要とする者1人につき、1年間で5日まで取得可能	3	0

労働安全衛生・健康

		(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
労働災害統計 (度数率) ※1	ネツレン	%	2.36	0.00	1.58	0.00	2.27
	製造業平均	%	1.15	1.02	1.20	1.20	1.21
労働災害統計 (強度率) ※2	ネツレン	%	0.02	0.00	0.04	0.00	0.01
	製造業平均	%	0.07	0.08	0.10	0.10	0.07
労働関連の傷害による死亡者数		名	0	0	0	0	0
定期健康診断受診率		%	—	—	97.6	97.7	98.6
ストレスチェック受診率 (受検者数/BJSQ57問有効受検者数)		%	91.1	91.6	93.4	94.4	93.9

※1 度数率=労働災害による死傷者数÷延べ実労働時間×1,000,000

※2 強度率=延べ労働損失日数÷延べ実労働時間×1,000

品質・技術・お客様満足度の向上

■品質認証取得拠点一覧 (ISO9001/IATF16949)

	事業所名	ISO19001		IATF16949	
		登録番号	登録日	登録番号	登録日
ネツレン	製品事業部(大阪営業所、赤穂工場、いわき工場、平塚工場)	0218	1997年5月15日		
	IH事業部加工部刈谷工場	0753	2000年11月9日		
	IH事業部電機部(平塚工場、名古屋工場、東部営業所、中部営業所、西部営業所)	1034	2001年8月23日		
	IH事業部加工部茨城工場	1472	2002年12月12日		
	IH事業部加工部尼崎工場(富田林分工場、株式会社ネツレン・ヒラカタ、株式会社ネツレン・ヒラカタ第5工場)	1481	2002年12月19日		
	製品事業部製造部可児工場(神戸工場、製品技術本部)	2592	2006年3月16日		
	IH事業部加工部岡山工場	4206-01	2011年5月23日	4206-01	2011年5月23日
	IH事業部加工部可児NH工場	5181	2020年4月2日		
グループ会社	株式会社ネツレン小松	1133	2001年12月6日		
	株式会社ネツレン・ヒートトリート (山形工場、山口工場、甲府工場、新潟工場、岐阜工場)	1325	2002年7月11日		
	九州高周波熱錬株式会社	2359	2005年6月16日		
	株式会社ネツレンハイメック	2521	2006年1月12日		
	ネツレンアメリカコーポレーション	5182			
	高周波熱錬(中国)軸承有限公司	10420Q01307R0S	2020年8月6日		
	ネツレンチェコ有限公司	CZ20/1043	2020年10月1日		
	塩城高周波熱錬有限公司	0202000295R1M	2017年3月21日	0344237	2015年7月8日
	PT.ネツレン・インドネシア	2017-1-0249	2017年4月18日		
	ネツレン・メキシコ,S.A.de C.V.	ISO9001-00014290	2018年6月4日		
	上海中煉線材有限公司			306848 IATF16	2016年6月29日
広州豊東熱錬有限公司			403257 IATF16	2017年8月21日	

■顧客満足度調査結果(製品事業部) (5点満点)

	目標	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
PC鋼棒	4.5点	3.8	3.7	4.1	4.0	4.1
細径異形PC鋼棒 ウルボン®		3.9	3.8	3.9	3.8	3.8
高強度せん断補強筋		4.1	3.9	4.4	4.2	4.3
高強度ばね鋼線 ITW®		4.1	4.2	3.8	4.0	4.0
中空ラックバー		—	—	—*	3.3	3.6
製品事業部平均		4.0	3.9	4.1	3.9	4.0

※ IH事業部より移管

■顧客満足度調査結果(IH事業部加工部) (5点満点)

	目標	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
茨城工場	4.5点以上	4.0	3.9	3.9	3.6	3.6
刈谷工場		3.6	3.5	3.6	3.8	3.9
尼崎工場		4.4	4.2	4.1	4.3	4.4
岡山工場		4.0	3.9	3.9	3.4	3.4
加工部平均		4.0	3.9	3.9	3.8	3.8

■その他品質・技術関連指標

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
重大品質問題件数	件	—	—	—	4	2
特許登録件数推移	件	—	—	—	841	822

■サプライチェーン

	(単位)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
調達先監査実施拠点割合	社	—	35	23	32	—*
調達説明会参加者数	名	—	87	103	108	—*

※ 2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となりました。

ガバナンス報告

ガバナンスに関する最新の状況は、「コーポレートガバナンスに関する報告書」をご覧ください。

<https://www.k-neturen.co.jp/investor/tabid/187/Default.aspx>

取締役の状況（2020年度）

取締役（名）	総数	10
	うち、男性	9
	うち、女性	1
	社内取締役数	8
	社外取締役数	2

社外取締役の状況

氏名	選任理由	取締役会への出席率
寺浦 康子 氏（独立役員）	<p>2014年6月に社外取締役就任後、弁護士としての専門的な知識と豊富な経験により、当社とは独立した立場からガバナンスやコンプライアンスを重視した経営全般に関する積極的な提言や助言を行うことで、取締役会の意思決定の適正性確保に貢献してまいりました。</p> <p>また、働き方改革に関する豊富な知識と経験を活かし、広い視点で提言して改革推進に貢献しております。</p> <p>なお、引き続き、弁護士としての経験に基づき、当社経営の意思決定における適法性、適正性の観点での適切な助言・提言および独立した立場からの業務執行の監督を期待しております。</p> <p>以上のことから、当社の社外取締役として適任であると判断したためであります。</p>	100% (16回中)
花井 嶺郎 氏（独立役員）	<p>2017年6月に社外取締役就任後、製造業における専門的な知識に加え、経営者として豊富な経験と実績を活かし、技術開発力向上と事業拡大推進上の課題や重点を捉えた助言・提言を行い、課題解決に貢献してまいりました。</p> <p>また、経営者および次世代人材のレベルアップのための提言を行うなど、積極的かつ適正な監督・指導により経営全般のレベルアップに貢献してまいりました。</p> <p>なお、引き続き、経営者の経験に基づき、当社の中長期的な企業価値向上に向けた経営に対する適切な助言・提言および独立した立場からの業務執行の監督を期待しております。</p> <p>以上のことから、当社の社外取締役として適任であると判断したためであります。</p>	100% (16回中)

社外監査役の状況

氏名	選任理由	取締役会・監査役会への出席率
中野 竹司 氏（独立役員）	<p>2016年6月の社外監査役就任後、公認会計士・弁護士として専門的な知識と経験を活かし、当社とは独立した立場から取締役の職務執行などについて監査を遂行しております。</p> <p>以上のことから、当社の社外監査役として適任であると判断したためであります。</p>	取締役会：100%（16回中） 監査役会：100%（15回中）
園實 稔 氏（独立役員）	<p>2020年6月の社外監査役就任後、他社における経営者としての豊富な知識と経験を活かし、当社とは独立した立場から取締役の職務執行などについて監査を遂行しております。</p> <p>以上のことから、当社の社外監査役として適任であると判断したためであります。</p>	取締役会：100%（13回中※） 監査役会：100%（10回中※）

※ 2020年6月就任後

ヘルプライン相談件数（2020年度）

6件